

備える 支える つなぐ 淡路さわやか県土

【問い合わせ先】
兵庫県淡路県民局洲本土木事務所 企画調整担当
〒656-0021 洲本市塩屋2丁目4-5
TEL:0799-26-2055 FAX:0799-24-4513
URL:http://web.pref.hyogo.lg.jp/
sumotodoboku/index.html
e-mail:sumotodoboku@pref.hyogo.lg.jp

2019
vol.51

今回のテーマ ～ 2019年度の社会基盤整備の取り組みについて～

《社会基盤整備の基本的な考え方》

元気で安全・安心な淡路島を目指し、社会基盤整備を取り巻く「課題」や「環境の変化」に的確に対応するため、「備える」「支える」「つなぐ」の3つの視点のもと、緊急かつ重要な事業を計画的・効率的に推進します。

『淡路さわやか県土』は、洲本土木事務所の取り組みを県民の皆様にご覧いただくために、発行しています。淡路島内の社会基盤整備やまちづくり事業を中心に、地域の話や防災情報などを交えてお伝えしています。

備える ～自然災害に備える防災減災・対策の強化～

【自然災害に備えるハード対策】



兵庫県マスコット「はばたん」

1 南海トラフ地震等に備える地震・津波対策

(1) 津波対策の推進「津波防災インフラ整備計画(2014～2028年度)」

南海トラフ巨大地震による最大クラスの津波に備えるため、発生頻度を踏まえた2つのレベルの津波を対象に、防潮堤等の沈下対策や防潮水門の整備など緊急かつ重要な防潮堤策を計画的に実施します。

レベル1 津波対策(発生頻度が高い津波への対応)→津波の越流を防ぐ(淡路島南部地域を除く)

- ア) 津波防御対策・・・防潮堤等の整備、陸閘等の自動化・遠隔操作化・電動化等
- イ) 避難支援対策・・・避難誘導スピーカーの整備、道路法面への階段整備等

レベル2 津波対策(最大クラスの津波への対応)→津波の浸水被害を軽減する。

- ウ) 既存施設強化対策・・・防潮堤等の沈下対策、越流対策・引波対策、防潮水門の耐震対策
- エ) 津波被害軽減対策・・・防潮水門の下流側への移設等

【事業箇所】南あわじ市・福良港(防潮堤整備工事、湾口防波堤工事)・阿万港(本庄川水門本体工事)
洲本市・洲本地区(防潮堤の沈下対策)



福良港(湾口防波堤整備)

(2) 道路防災の推進「(新)ひょうご道路防災推進10箇年計画(2019～2028年度)」

近年の自然災害を踏まえて緊急輸送道路や被災した場合に社会的影響の大きい道路の橋梁耐震補強や法面防災対策を推進します。

【事業箇所】(橋梁)洲本市:(主)福良江井岩屋線 五色橋・鷹橋

南あわじ市:(主)阿万福良湊線 うずしお橋 (一)阿那賀市線 松美橋 (一)市八木線 西川橋
淡路市:(主)福良江井岩屋線 草香橋・新郡家橋・新川橋・富島橋 (主)志筑郡家線 新町橋

(法面)洲本市:(主)洲本五色線 落石対策4カ所

南あわじ市:(一)洲本松帆線 落石対策1カ所・法枠工1カ所 (一)阿那賀市線 落石対策3カ所
淡路市:(主)福良江井岩屋線 法面崩壊対策1カ所 道路護岸擁壁対策4カ所



(一)阿那賀市線(松美橋)

(3) 緊急輸送道路等の整備「地域の防災道路強靱化プラン(2014～2023年度)」

大規模地震に備え、強靱な県土を構築するため、緊急輸送通路の整備・強化とそれを補完するルートの脆弱区間の解消を推進します。

【事業箇所】洲本市:(一)鳥飼浦洲本線(五色町上堺)
南あわじ市:(主)大谷鮎原神代線(榎列掃守)



孫太川排水機場工事(湊、松帆西路地区)



三野畑北谷川堰堤工事(五色町鮎原三野畑)

2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策

(1) 予防的な河川対策の推進「三原川流域浸水対策(H28.11)」

10年に1度の洪水でも、家屋の床上浸水を軽減するとともに、避難路の浸水深を15cm以下に抑えるよう、県と南あわじ市が河川や農業用水路を含めた総合的な浸水対策を計画的に推進します。

【事業箇所】倭文流地区 松帆樺田地区 松帆志知川地区 湊、松帆西路地区

3 土砂災害対策

(1) 土砂災害対策の推進「第3次山地防災・土砂災害対策計画(2018～2023年度)」

土砂災害特別警戒区域に指定された谷出口周辺やがけ直下に人家があるなど緊急性の高い箇所において、砂防堰堤等を重点整備します。

【事業箇所】洲本市:安坂北谷川(中川原町安坂) 宇山(宇山)
南あわじ市:三宅川(山添) 小木場(阿那賀)
淡路市:橋本(岩屋)

【自然災害に備えるハード対策】

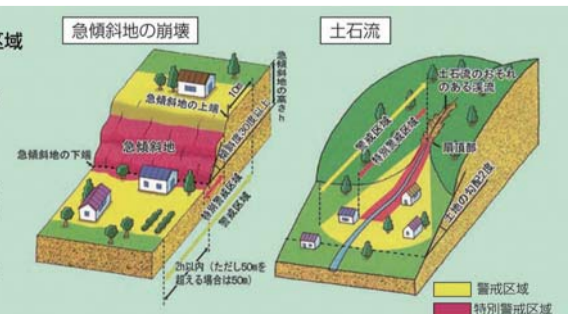
4 減災のための情報発信

(1) 土砂災害特別警戒区域の指定推進

2014年度から本格的に土砂災害特別警戒区域の指定に着手しています。手続きは、指定案の閲覧や意見書の提出などを定めた県独自の「指定手続に関する要領」に基づいて、進めています。

〈参考〉土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害警戒区域(通称:イエロー区域)
土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域
- 土砂災害特別警戒区域(通称:レッド区域)
土砂災害警戒区域のうち、土石の直撃等により建築物が破壊されるおそれがある、特に危険度の高い区域
※土砂災害の種類には「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地滑り」がある



支える ～日常生活や地域を支える社会基盤の充実～

【くらしの交流を支える】

1 地域の交流を支える道路整備

(1) 地域の個性ある発展を支える道路幹線網の整備

- ① 地域間交流を支えるため、地域の課題に対応した県道の整備を進めます。
【事業箇所】 洲本市：(主)洲本五色線(鮎原吉田) 淡路市：(一)佐野仁井岩屋線(中持)



《着手前》



《完了》

(主)志筑郡家線(中田)歩道整備

2 日々のくらしを支える道路整備

(1) 渋滞交差点の解消「停滞交差点解消プログラム(2019～2023年度)」

- ① 渋滞交差点(県内57箇所)を今後5年間で半減します。
【事業箇所】 南あわじ市(主)福良江井岩屋線(湊)

(2) 歩行者・自転車の快適な通行空間の確保

- ① 自転車活用の推進(新・兵庫県自転車活用推進計画)
淡路島を1周する「アワイチ」等を県を代表する「ひょうごサイクリングモデルルート」として設定し、「兵庫県自転車活用推進計画」に位置付け、質の高いサイクリング環境の創出を図ります。

(2) 通学路の安全対策の推進(新・通学路の安全対策5箇年計画)

通学児童の安全を確保するため「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路において歩道整備等の安全対策を計画的に推進します。

- 【事業箇所】 洲本市：(一)広田洲本線(大野)
南あわじ市：(主)福良江井岩屋線(古津路・湊)
淡路市：(主)志筑郡家線(中田・多賀) (主)福良江井岩屋線(水越)

(3) 自転車通行空間整備の推進(新・自転車通行空間5箇年計画)

自転車の安全で快適な通行を確保するため、「自転車ネットワーク計画」及び中高生の自転車通学の利用状況を踏まえて、自転車通行空間整備を計画的に推進します。

- 【事業箇所】 南あわじ市：(主)福良江井岩屋線(古津路・湊)

【県民の移動を支える】

3 生活交通バスの維持・活性化

ひょうご公共交通10カ年計画(2013～2022)に基づき、誰もが安心して移動できる公共交通システムの維持・構築を促進します。

(1) 生活交通バスの維持・活性化

住民の最も身近な公共交通機関として、重要な役割を果たしている生活交通バスを維持・確保するため、路線バスやコミュニティバスの運行や利便性向上を支援します。

- 【事業箇所】 路線バス、コミュニティバスの運行経費等の支援・自主運行バスの運行経費等の支援・ICカードシステム導入の支援等



淡路市コミュニティバス「あわ神あわ姫バス」

つなぐ ～次世代につなぐ社会基盤の形成～

【広域交流や産業発展につなぐ】

1 基幹道路ネットワークの充実強化

(1) 高速道路の利便性向上

- ① スマートインターチェンジの整備推進 高速道路の利便性向上に向け、スマートICの整備を促進します。
【事業箇所】(仮称)淡路ハイウェイオアシススマートIC(淡路市)
- ② 高速道路の有効活用 神戸淡路鳴門自動車道 大鳴門橋において、桁下空間を活用した自転車道の実現可能性の検討を進めます。



淡路ハイウェイオアシススマートIC(仮称)

2 港の機能強化充実強化・利用促進

(1) 港湾の利用促進

- ① 淡路交流の翼港の利活用促進 淡路島の豊富な地域資源を活かし、交流人口の拡大につなげるため、淡路交流の翼港を活用したクルーズツアーを実施します。

【良質な社会基盤をつなぐ】

3 計画的・効率的な老朽化対策

(1) 老朽化対策の推進

「ひょうごインフラメンテナンス10箇年計画(2019～2028年度)」

社会基盤施設の老朽化の割合が急増することを踏まえ、適時適切な修繕・更新により、計画的・効率的な老朽化対策を進めます。

- ① 施設の点検 橋梁・トンネルは5年ごとに点検、排水機場等の機械・電気設備は毎年点検を実施します。
- ② 修繕・更新 損傷等がある要対策施設は、2028年度までに概ね対策を完了します。

(2) 安全安心な日常管維持管理の実施

トンネル、橋梁、排水機場等の安全点検や、舗装修繕・河川堆積土砂の撤去などを適切に実施し、維持管理を着実に実施します。

(3) 参加と協働による維持管理

「ひょうごアドプト」など、地域住民が主体となって草刈り等の軽易な維持管理や美化活動を支援します。

2019年度の 主な 事業箇所



淡路地域 社会基盤整備プログラム (2019～2028年度)を改正しました。

淡路県民局では、管内における社会基盤整備の事業概要や実施時期などを明らかにした「社会基盤整備プログラム(2019～2028年度)」を策定し、計画的かつ効率的に取り組んできました。

このたび現行プログラムの前期中5箇年が終了することから、地域創生の実現や安全・安心確保の観点から改めて事業の緊急性や重要性、有効性などを精査し、「淡路地域社会基盤整備プログラム(2019～2028年度)」として改定しました。

淡路県民局のホームページでご覧いただけます。

淡路地域社会基盤整備プログラム

検索



淡路島総合公共交通情報誌 「あわじ足ナビ」

淡路島に関する公共交通の時刻表、乗り場案内、乗り方を1冊にまとめました。「あわじ足ナビ」をチェック

あわじ足ナビ

検索

備える 支える つなぐ 淡路さわやか県土

今回のテーマ ～平成30年災害における淡路地区の復旧状況について～

【問い合わせ先】
兵庫県淡路県民局洲本土木事務所 企画調整担当
〒656-0021 洲本市塩屋2丁目4-5
TEL:0799-26-2055 FAX:0799-24-4513
URL:http://web.pref.hyogo.lg.jp/
sumotodoboku/index.html
e-mail:sumotodoboku@pref.hyogo.lg.jp

2019
vol.52

被災箇所の進捗状況(令和元年9月末現在)

種別	被災箇所数	工事完成箇所数	工事中箇所数	工事完成率
道路	7	4	3	57%
河川	2	2	0	100%
公園	3	3	0	100%
海岸	6	5	1	83%
港湾	6	4	2	67%
合計	24	18	6	75%

『淡路さわやか県土』は、洲本土木事務所の取り組みを県民の皆様にご覧いただくために、発行しています。淡路島内の社会基盤整備やまちづくり事業を中心に、地域の話や防災情報などを交えてお伝えしています。

平成30年7月豪雨、および台風20、21、24号により被害を受けた箇所の災害復旧工事が9月末時点で18か所、全体の約8割が完成しました。

残る箇所についても、早期完成を目指して工事を進めています。地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



被災状況



工事進捗状況

福良江井岩屋線(淡路市江井)

平成30年7月豪雨により、道路法面が崩壊し、危険な状態になりました。

現在、片側交互通行で工事を進めています。まず、工事は、崩落した土砂を取り除き、その後鉄製のアンカーを打ち込み、コンクリートの法枠で斜面を保護する工法を採用しています。一日でも早く、通行規制が解除できるよう工事を進めています。



被災状況



完成

郡家川(淡路市中村)

平成30年7月豪雨により、河川の護岸の一部が崩壊し、危険な状態になりました。

2月より工事に着手し、まず崩壊したブロック積を取り除き、コンクリート製の大型ブロックを積み、護岸を復旧しています。工事は6月28日に完成しました。



被災状況



完成

洲本海岸(洲本市安乎町平安浦)

平成30年台風21号により、岩戸川河口部の護岸の一部が崩壊し、危険な状態になりました。

崩壊した石積を撤去し、コンクリート製粗面ブロックを積み、護岸を復旧しています。

工事は9月30日に完成しました。



被災状況



完成

淡路交流の翼港(淡路市夢舞台)

平成30年台風20、21号の波浪により、護岸並びにターミナルビル等が被害を受けました。

護岸部分の復旧工事は9月20日に完成しましたが、ターミナルビルの完成は3月の予定です。一日でも早く供用できるように工事を進めています。

～砂防事業について～

●土砂災害対策の取り組み

山地が県土の約7割を占める兵庫県では、梅雨時期や台風の来襲時に、県民の生命や財産を奪う土砂災害が発生しています。近年、局地的な豪雨が多発しており、土砂災害は激甚化する傾向にあります。

兵庫県では、砂防ダムなどを整備し、土砂災害を未然に防止する対策に取り組んでいます。

●砂防事業～三野畑北谷川砂防ダム～(洲本市五色町鮎原)

(1) 砂防事業とは

砂防事業は、砂防ダムなどにより土石流を受け止めるとともに、荒廃した山地から流出する土砂を調節することで、下流の土砂災害を防止するものです。砂防事業は、明治30年に制定された「砂防法」に基づいて実施しています。

(2) 事業の内容

洲本市五色町鮎原の三野畑北谷川は流域の荒廃が著しく、豪雨によって発生する土石流により、渓流の直下に存在する人家等に被害が及ぶおそれがありました。このため、平成27年度から測量・調査に着手、28年度に工事に着手し、平成31年3月に砂防ダム本工を完了しました。

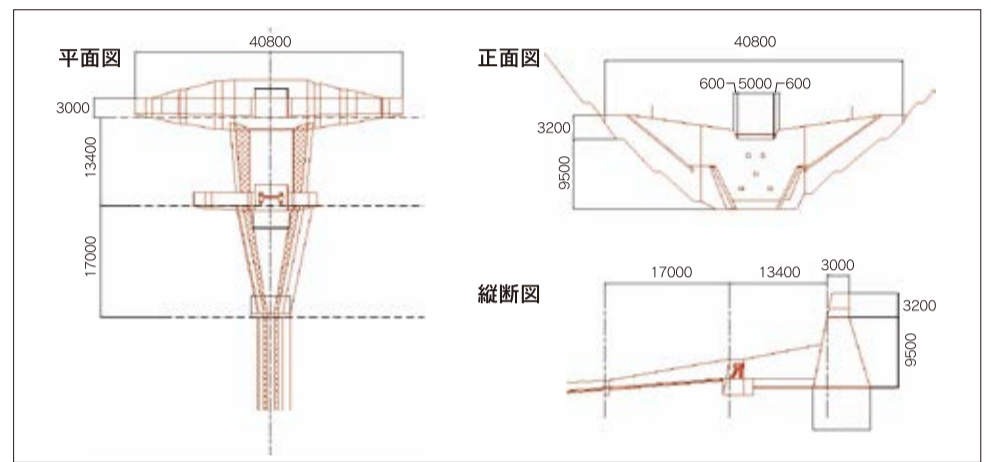
今年度は、砂防ダムの下流に渓流を安定させるための流路整備の工事を行っており、完成は12月の予定です。

(3) 事業概要

えん堤高:9.5m、えん堤長:40.8m、堤体コンクリート:1,313m³



完成した三野畑北谷川砂防ダム



構造図

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を発表しました。

8月30日に、想定しうる最大規模の雨が降った場合の三原川、洲本川、塩屋川、本庄川の淡路島内4水系の洪水浸水想定区域図を発表しました。

1年間に発生する確率が0.1%以下(確率降雨が千年超に1度)の大雨を想定し、従来の想定と比較した結果が下表とおりとなっています。その結果に基づき、浸水想定図を策定しました。

水系名	対象降雨		浸水区域面積		最大浸水深(地域)	最長浸水継続時間(地域)
三原川	従来	350mm/24h	従来	12.8km ²	4.8m (南あわじ市松帆江尻)	37h (南あわじ市松帆江尻)
	今回	702mm/24h	今回	19.0km ²		
洲本川	従来	344mm/24h	従来	1.4km ²	7.0m (洲本市千種内)	26h (洲本市栄町)
	今回	705mm/24h	今回	7.8km ²		
塩屋川	従来	287mm/12h	従来	1.7km ²	4.0m (南あわじ市阿万塩屋町)	37h (南あわじ市阿万塩屋町)
	今回	551mm/12h	今回	2.6km ²		
本庄川	従来	271mm/12h	従来	0.9km ²	3.9m (南あわじ市阿万下町)	71h (南あわじ市阿万西町)
	今回	551mm/12h	今回	2.3km ²		

洪水浸水想定区域図など詳しくは、兵庫県ホームページに掲載しています。

または、兵庫県CGハザードマップからもアクセス出来ます。



兵庫県ホームページ

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/ks13/page.html>



兵庫県CGハザードマップ

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp>

「洲本川レガッタ2019」が開催

2004年の台風23号で大きな被害を受けた、洲本川の復興を記念するボート競技大会「洲本川レガッタ2019」が9月8日(日)に洲本川河口で開催されました。晴天のもと、高校生から社会人までの50チーム、総勢約220人が参加しました。洲浜橋から洲本橋までの、300m～400mの特設コースで、選手たちは息を合わせて気持ちよさそうにオールを漕いでいました。



高見隆淡路県民局長による来賓挨拶



「あわじ足ナビ」改訂版を発行

淡路島公共交通情報誌「あわじ足ナビ」を10月1日のダイヤ改正等に伴い、改訂しました。

淡路市のコミバス「あわ神・あわ姫号」の路線網が充実するなど、より便利になった公共交通をぜひご利用ください。

【問合せ先】

(一社)淡路島観光協会

TEL:0799-25-5820



あわじ足ナビ

検索



備える 支える つなぐ 淡路さわやか県土

今回のテーマ ～サイクルツーリズムの推進～

【問い合わせ先】
兵庫県淡路県民局洲本土木事務所 企画調整担当
〒656-0021 洲本市塩屋2丁目4-5
TEL:0799-26-2055 FAX:0799-24-4513
URL:http://web.pref.hyogo.lg.jp/
sumotodoboku/index.html
e-mail:sumotodoboku@pref.hyogo.lg.jp

2020
vol.53

『淡路さわやか県土』は、洲本土木事務所の取り組みを県民の皆様にご覧いただくために発行しています。淡路島内の社会基盤整備やまちづくり事業を中心に地域の話題や防災情報などを交えてお伝えしています。

『アワイチ』の魅力アップに取り組んでいます。

近年のサイクリング人気の高まりから、国内外の誘客・消費拡大につながるサイクルツーリズムが注目されています。大阪や神戸などの大都市からの良好なアクセスと温暖な気候、美しい景観やご当地グルメなどの観光資源が豊富な淡路島は、自転車の乗ることそのものを楽しんだり、自転車で地域を巡り、沿線の魅力を楽しんだりするサイクルツーリズムに適した地域です。

特に島の海沿いを時計回りに一周する延長150kmのサイクリングルート「アワイチ」は、爽やかな潮風を感じるフラットな海岸線や豊かな自然が広がるアップダウンの激しい山岳路など変化に富んだ達成感抜群のルートで、関西のサイクリストに高い人気があります。

洲本土木事務所では、サイクルツーリズムの推進による地域活性化を図るため、淡路島を訪れる全てのサイクリストにとって「安心・安全で快適なサイクリング環境」を目指して取り組みを進めています。



走行環境の整備

「迷わず安心、安全に走行できる環境に！」

道路幅が狭い箇所の拡幅や側溝の蓋掛け、危険箇所への注意喚起看板設置、ルート案内標識や距離標の設置を進めています。



自転車走行空間(矢羽根型路面表示)の整備(淡路市岩屋)



ルート案内標識



観光地・交通拠点案内標識



側溝の蓋掛けによる路肩拡幅(淡路市野島)



距離標(5km毎)

サイクリスト受入環境の充実

「サイクリストのニーズに応えるサポート施設の充実！」

道の駅や主要な交通拠点、休憩箇所へのサイクルラックを設置やビュースポットの整備、荷物の預かりや着替え、休憩などができるサイクルステーションの整備を進めます。

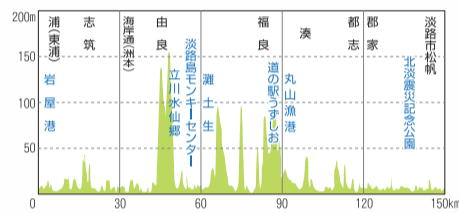


サイクルラックの設置(岩屋港)



サイクリング拠点機能を持つ道の駅として整備予定の高田屋嘉平公園(洲本市五色町都志)

アワイチのルート



「ナショナルサイクルルート」指定を目指しています

「ナショナルサイクルルート」とは、国が世界に誇るべきサイクリングルートとして一定の水準を満たすルートを指定する制度です。指定を受ければ国によるプロモーションや地域の取り組みに対して重点的な支援が受けられます。昨年11月に第1次ナショナルサイクルルートとして、茨城県の「つくば霞ヶ浦りんりんロード」、滋賀県の「ピワイチ」、広島県・愛媛県の「しまなみ海道サイクリングロード」の3ルートが指定されました。



「淡路地域モデルルート推進協議会」の開催状況

「アワイチ」も「ナショナルサイクルルート」の指定を目指して、サイクリング環境の更なる向上を図るため、昨年12月に道路、観光、交通等の関係者からなる「淡路地域モデルルート推進協議会」において、「淡路地域サイクルツーリズム推進施策 ～アワイチ推進プログラム50～」を策定しました。

この計画に基づいて「自転車の走行環境整備」や「サイクリストの受入環境の充実」、「情報発信」等の取り組みを、各関係者が連携のもと、一体となって推進します。

ナショナルサイクルルートの指定要件(必須項目の例)

- ・ルートの延長がおおむね100km以上であること(島しょ部を除く)
- ・矢羽根等により自転車通行空間が整備されていること
- ・経路などの路面表示、案内看板が設置されていること
- ・鉄道駅などに、レンタサイクルや着替え場所等を備えた「ゲートウェイ」が整備されていること
- ・サイクルステーションがルート上におおむね20kmごとに整備されていること
- ・ルート直近にサイクリスト向けの宿泊施設がおおむね60kmごとにあること
- ・ホームページなどで日英2か国語以上により情報発信をしていること

「淡路地域モデルルート推進協議会」ホームページ
https://web.pref.hyogo.lg.jp/awk11/awaichi_kyogikai.html



「土木の日」PRイベントを開催しました。

昨年11月30日(土)、県立佐野運動公園において「土木の日」PRイベントを開催しました。

県民の皆さんに、土木とのふれあいを通じて、土木技術や土木事業に対する理解を深めていただくために、毎年、11月に開催しています。

当日佐野運動公園では「スポーツフェスタ in ボールパークあわじ」が開催されており、多くの少年野球、少年サッカーの選手や父兄の皆さんに来場していただきました。

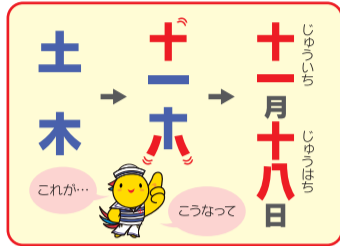
特に、「総合治水」の効果を理解するためのジオラマ実験では、子供たちが職員の説明を真剣に聞き入っていました。

今年のイベント内容

- ★ 洲本土木事務所の各種事業紹介のパネル展示
- ★ 「総合治水」クイズコーナー
- ★ ジオラマによる「総合治水」の効果、実験
- ★ はばタン・あわ神・あわ姫との記念撮影

土木の日の由来 ～11月18日は土木の日～

「土木」という2文字を分解すると、「土」は「十一」に、「木」は「十八」となることから、土木学会が11月18日を「土木の日」と制定しました。



～イベント風景～



イベントブース

ジオラマによる「総合治水」体験風景

各種パネル展示

♡「はばタン・あわ神・あわ姫」

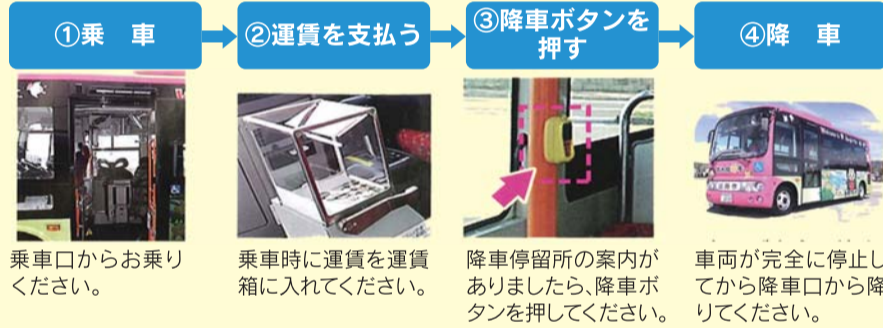
「コミュニティバス」を利用しましょう!



淡路市では、昨年10月1日よりコミュニティバス「あわ神・あわ姫号」の市南部での運航が始まっています。このバスを活用すれば、500円で市内の移動ができます。

1日乗り放題券、回数券を購入すれば、さらにお得に利用することができます。

乗降車及び運賃支払いの方法



乗継の方法

- ①降車の際、乗務員にお伝えください。
乗継券が発行されます。
- ②乗り継ぐバスの乗務員に提示してください。
乗り継いだバスは無料で乗車できます。

(注) 同一系統路線内の乗り継ぎはできません。乗継券は、違う路線に乗り継ぐ場合のみ利用できます。1日のうち、複数回利用される場合は、1日乗り放題券をご利用ください。

運賃表

区分	大人	高校生以上の学生	小学生、中学生、65歳以上の高齢者、障がい者
通常運賃 (1乗車につき)	500円	500円	250円
回数券	5,000円 14枚綴り	5,000円 16枚綴り	2,500円 16枚綴り
定期券	1ヶ月 14,000円 30日間有効	12,000円 30日間有効	9,000円 30日間有効
	3ヶ月 40,000円 90日間有効	35,000円 90日間有効	20,000円 90日間有効
	6ヶ月 77,000円 180日間有効	67,000円 180日間有効	39,000円 180日間有効
一日乗り放題券 (当日限り有効)	1,000円	1,000円	500円
その他	幼児1乗車 50円		

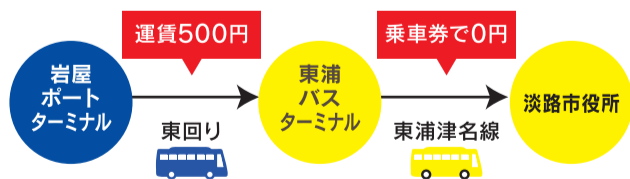
★幼児は1歳以上6歳未満とします。★障がいのある方の同伴者は、障がい者と同等の運賃になります。
◆学生定期券(高校生以上)は、1学期36,000円、2学期が40,000円、3学期が28,000円となります。

乗車券発売先一覧 ※回数券の購入には、学生証、障がい者手帳、身分証明書の提示が必要です。

発売先	回数券	定期券	一日乗り放題券
バス車内	●		●
本四海峡バス(株) 東浦乗車券発売所(7:30~17:20)	●		●
岩屋ポートターミナル内 情報センターバード(9:00~17:00)	●	●	●
ファミリーマート 新生薬局店(24時間営業)	●	●	●
北淡診療所前 (株)ニコマート(10:00~17:00)	●		●
ファミリーマート 淡路市役所前店(24時間営業)	●		●
セブンイレブン 淡路志筑店(24時間営業)	●		●
津名港ターミナル観光案内所(9:00~12:00、13:00~17:00)	●	●	●

その他の発売箇所については、東浦乗車券発売所(0799-74-0600)へお問い合わせください。

パターン1 岩屋ポートターミナルから淡路市役所へ行く場合



パターン2 岩屋ポートターミナルから伊弉諾神宮へ行く場合



バスの時刻表は「あわじ足ナビ」をご覧ください。



不定期運航のバスです。いつどこで運行するかわかりません。

見かけるとラッキー! 幸せを運ぶ金色のバス

①東回り ②西回り

東回り運行バス

西回り運行バス

東浦津名線運行バス

東回り運行バス

津名一宮線運行バス

みんなで乗って みんなで守ろう 公共交通

備える 支える つなぐ 淡路さわやか県土

【問い合わせ先】
兵庫県淡路県民局洲本土木事務所 企画調整担当
〒656-0021 洲本市塩屋2丁目4-5
TEL:0799-26-2055 FAX:0799-24-4513
URL:http://web.pref.hyogo.lg.jp/
sumotodoboku/index.html
e-mail:sumotodoboku@pref.hyogo.lg.jp

2020
vol.54

今回のテーマ ～高速道路の利活用～

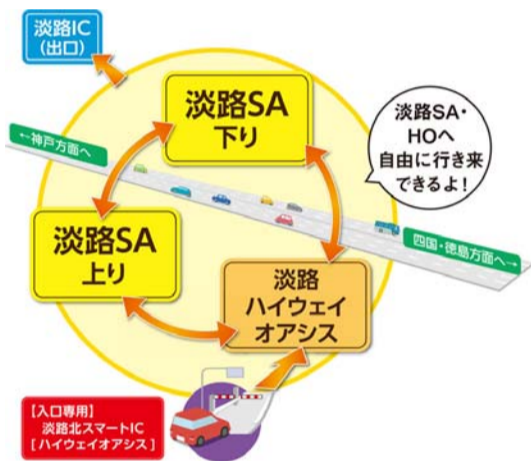
淡路ハイウェイオアシスに直結する 新たなスマートICが開通

2020年3月29日(日)、淡路ハイウェイオアシス(以下淡路HO)に新しくスマートICが開通しました。

これまで淡路ICから神戸淡路鳴門自動車に入った場合は、淡路SAや淡路HOに立ち寄ることができませんでしたが、淡路北ICの開通で淡路HOから淡路SAに立ち寄りが可能になります。

淡路HOと淡路SAの両施設は自由に行き来できるのでそれぞれのエリアでお食事やお買い物をゆっくりとお楽しみいただけます。

その後はもちろん本州・四国方面へいけるほか、高速道路を使わずそのまま淡路ICから出ることもできます。



ご利用方法

淡路北スマートICは入口専用です。

出口は、淡路ICをご利用ください。淡路北スマートICから淡路HO、淡路SAをご利用いただき、淡路IC出口から出る場合は、平日100円、休日50円(いずれも普通車の場合)の通行料金がかかります。

ETC車のみ通行可能です。(車長12m以下)

ETC車載機が搭載されていない車両や、ETCカードの有効期限が切れている場合は利用できません。

花と海の景色が楽しめる 淡路島北エリアをドライブしよう!

明石海峡大橋を望む露天風呂や、海を見渡す丘一面に咲く花々など淡路島北エリアは絶景スポットの宝庫。淡路SA・HOに立ち寄りながら楽しさ満載のドライブに出かけよう。



明石海峡大橋を望む高台にある日帰り温泉施設。夜になると露天風呂から橋のライトアップが眺められる。



明石海峡大橋の真下にある道の駅。大迫力の橋を見上げながら名物の生しらす丼や淡路牛バーガーを食べよう。



ホテルや国際会議場、植物館などを併設する複合施設。山の斜面に並ぶ100個の花壇「百段苑」は建築家・安藤忠雄氏設計で、花と建築の空間美を楽しめる。



花と緑のフラワーテーマパーク。お花畑が虹のように広がる「台地の虹」や大阪湾を見渡す「海のテラス」など見どころ満載。

スマートインターチェンジの利用方法

入口専用!

淡路北スマートICは入口専用ですので、一般道へは出ることができません。



ETC車限定!

ETC車載機が搭載されていない車両や、ETC車載機が故障していたり、ETCカードの有効期限が切れている場合はご利用いただけません。



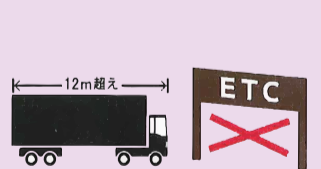
必ず一旦停止!

スマートICでは、ETC搭載車でも必ず一旦停止が必要です。開閉バーが開いたことを確認してご通行ください。

通常の料金所のように徐行しても開閉バーは開きません。十分ご注意ください。

車両制限あり!

車長が12mを超える車両はご利用いただけません。



NEWS 淡路交通高速バスでICカードが利用可能になりました

令和2年4月1日(水)より、淡路交通の高速バスで、ICカードが知用可能になりました。これにより、一部路線※を除き神戸と淡路を結ぶ路線でICカードが利用できるようになりました。また、一部の路線において、ダイヤ改正が行われました。

※みなと観光バス(陸の港西淡⇄三宮BT)についてはIC利用できません。

ダイヤ改正について

- ◎ダイヤ改正日: 令和2年4月1日(水)から
- ◎ダイヤ改正路線・内容
学園都市-洲本線(時刻変更) 三ノ宮-福良線(時刻変更)
- ◎バス停留所の名称変更
「本四中川原」を「淡路島中央スマートインターチェンジ」に変更します。

※詳しくは、あわじ足ナビ(2019年4月1日号)をご覧ください。

あわじ足ナビ 検索



ICカード供用開始について

- ◎利用開始日: 令和2年4月1日(水)から
- ◎利用可能カード
「ご利用可能なICカード」(右図)をご覧ください。
- (注) 神姫バスの「NicoPa」(ハウスカード)は使えません。
- ※大阪-洲本線、淡路-徳島線及び在来線はIC利用できませんのでご注意ください。

ご利用可能なICカード



●車内でチャージできます。(淡路交通運航便のみ)

自然災害に備える《土砂災害防止法について》

土砂災害防止法とは？

土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害の恐れのある区域について危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進しようとするものです。

土砂災害防止法制定の背景

土砂災害は毎年のように全国各地で発生しており、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。また、その一方で、新たな宅地開発が進み、それに伴い土砂災害の発生するおそれのある危険な箇所も年々増加し続けています。そのような全ての危険箇所を対策工事により安全な状態にしていくには、膨大な時間と費用が必要となります。そのような災害から人命や財産を守るため、土砂災害防止工事等のハード対策と併せて、危険性のある区域を明らかにし、その中で警戒避難体制の整備や危険箇所での新規住宅等への立地抑制等のソフト対策を充実させていくことが重要です。

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危険が生じる恐れのあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

■ 急傾斜地の崩壊

- イ 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- ロ 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- ハ 急傾斜地の下端から急傾斜地高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

■ 土石流

土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

■ 地滑り

- イ 地滑り区域(地滑りしている区域、または地滑りするおそれのある区域)
- ロ 地滑り区域の下端から、地すべり地塊の長さに相当する距離(250mを超える場合は250m)の範囲内の区域

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

土砂災害警戒区域のうち、土石の直撃等により建築物が損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい被害が生ずる恐れがあると認められた区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

指定されると・・・

1. 特定の開発行為に対する許可制
2. 建築物の構造の規制
3. 建築物の移転等の勧告及び支援措置
4. 宅地建物取引における措置

土砂災害警戒区域指定状況

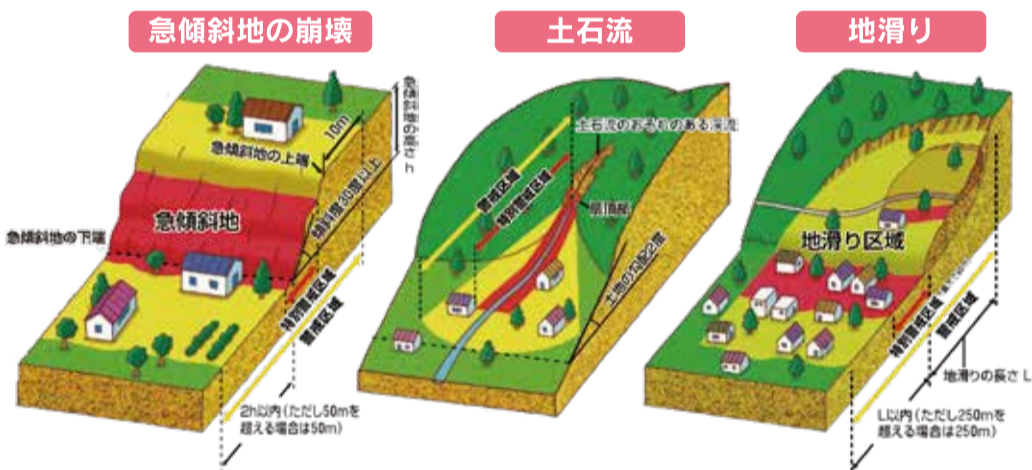
2020年2月28日現在

	急傾斜		土石流		地すべり		計	
	Y	R	Y	R	Y	R	Y	R
兵庫県全体	13,860	7,461	6,974	1,568	271		21,105	9,029
うち淡路地域								
洲本市	561	258	93	22	10		664	280
淡路市	497	256	91	24	34		622	280
南あわじ市	434	237	106	15	16		556	252
計	1,492	751	290	61	60		1,842	812

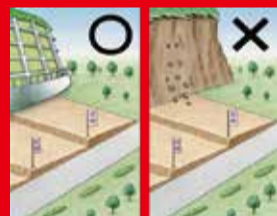
淡路地域では、土砂災害警戒区域の指定は平成26年度までに概ね完了しており、現在、土砂災害特別警戒区域の早期指定完了を目指し進めています。

指定されると・・・

1. 市町村地域防災計画への記載
2. 要配慮者利用施設における警戒避難体制
3. 土砂災害ハザードマップによる周知の徹底
4. 宅地建物取引における措置



特別警戒区域ではさらに



特定開発行為に対する許可制
住宅地分譲や災害時要援護者関連施設の建築のための行為は、基準に従ったものに限って許可されます。【都道府県】



建築物の構造規制
居室を有する建築物は、建築基準法に定められた、作用すると想定される衝突等に対して建築物の構造が安全であるかどうか建築確認がされます。【都道府県または市町村】



建築物の移転等の勧告
著しい損壊が生じるおそれのある建築物の所有者等に対し、移転等の勧告が図られます。移転等については、住宅金融支援機構の融資等の支援を受けられます。【都道府県】

「アドプト活動」に参加しませんか？

～「ひょうごアドプト」について～

県が管理する河川、道路、海岸等で花壇の管理や草刈り、清掃などを行う地域の各種団体の活動を支援する制度です。

現在、道路で25団体、河川で3団体が活動しています。

「ひょうごアドプト」制度について

- 〈対象〉 自治会、ボランティアグループ、サークル、企業、学校などの団体
- 〈活動団体〉 活動区域における花壇の管理や草刈り、清掃などの実施
- 〈行政〉 県: 看板の設置、ボランティア保険への加入、活動に必要な資材(花苗や肥料、草刈り機の刃、ゴミ袋など)の提供
市: ゴミ等の処分など

アドプト活動の実施状況



県道 福良江井岩屋線 (淡路市尾崎)

活動内容: 花壇の清掃・植栽
活動団体名: サンセット一宮



県道 大谷鮎原神代線 (洲本市五色町上堺)

活動内容: 花壇の清掃・植栽
活動団体名: 堺活性化委員会 花かんざし

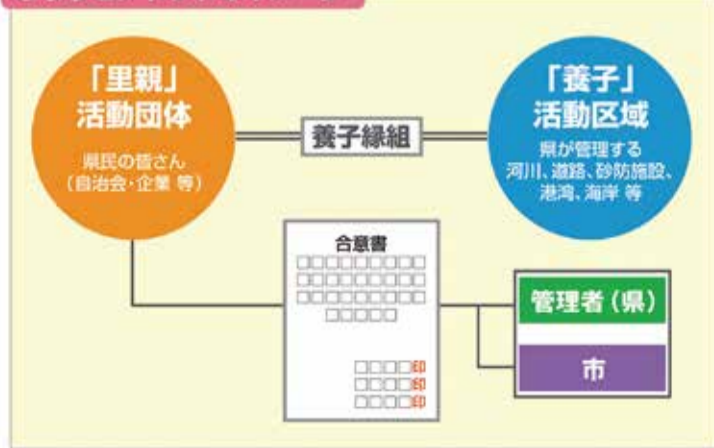


二級河川 洲本川 (洲本市上内膳～桑間)

活動内容: 河川堤体の草刈り
活動団体名: みけつの里川づくり協議会

みなさんの身近な道路や河川などの美化活動を支援します!

ひょうごアドプトのイメージ



兵庫県「アドプト活動」ホームページ

https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks04/wd03_000000040.html

